

クライアントアプリ開発

2013年8月30日

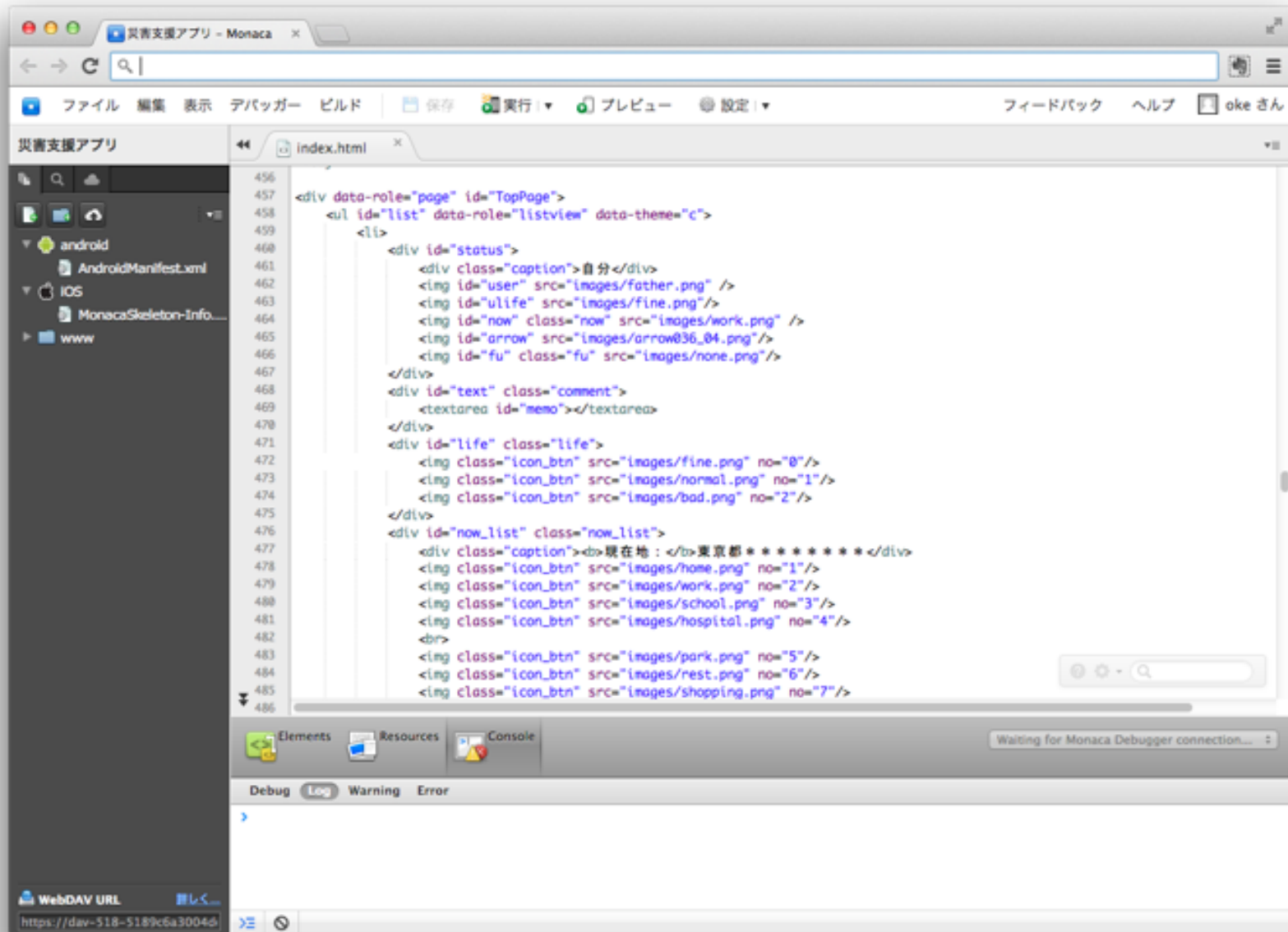
PFUソフトウェア 桶作 篤司

1. 開発環境
2. 開発の流れ
3. 使用してみても

- Monaca
<http://monaca.mobi/>



IDE画面



- HTMLで記載するので、画面レイアウトを容易に構築
- Webブラウザ上でレイアウト、動作はjQueryで実現な内容を作成し、確認
- そのHTMLソースをmonacaのIDEにコピーするだけで、アプリのベースが出来上がり
- コンパスやGPSといったデバイスに絡む処理を追記

- デバイス動作確認は端末でしかできないが、monacaはデバッグ用アプリ(iOS,Android,Win8)が提供されており、そのアプリにて、動作確認
- 確認が完了したら、ブラウザのIDE上からビルドすることで、アプリがサーバー側でビルドされて、完成



- 容易に開発できるため、プロトタイプを短期間で作成するには良い環境(UX評価をするにも良い)
- 簡易であるため、奥深い機能には対応が困難
- それなりにネイティブ関連の知識も必要
- 性能面は、これから評価予定